



第190号
編集発行
愛知学院大学
事務局 庶務課
☎ 470-0195
愛知県日進市岩崎町
阿良池12
電話 ☎ 0561-73-1111(代)

平成26年度

入学式

平成26年度入学式は4月1日、日進キャンパスにおいて大学ならびに大学院の入学式、4月4日に短期大学部、技工専門学校の入學式が挙行された。キャンパス内の満開の桜の下、また晴れ渡った青空の下、新入生を迎えた。

院9研究科で77名、短期大学部116名の併せて2884名の新入生を迎え、大学での入学式は第1部として、9時15分から心身科学部・法学部・総合政策学部・薬学部・歯学部・大学院。第2部として、11時15分から文学部・商学部・経営学部・経済学部・留学生別科の入学式が日進キャンパス



式終了後は学部学科毎に教室に分かれ、教員との対面式や、大学生の証である学生証の授受など、大学生としての最初の1日を過ごした。

また、短期大学部・歯科技工専門学校の入學式は4月4日、楠元キャンパス百周年記念講堂にて行われた。

様々な想いで本学の正門アーチをくぐってきた新入生諸君に、豊かで実りある学生生活が形成されることを願う。

入学式式辞(要旨)

自立した自己の確立を

学長 大野榮人

新入生の皆様、ご父母の皆様、ご入学を心よりお慶び申し上げます。

ここ日進キャンパスには、1千本の桜があり、満開の桜のもとで入学式を迎えることができました。

1万6千余名の受験生の中から、めでたく合格され、本学を選んで入学して頂き、おめでとうございます。先ずもってお礼を申し上げます。

皆様の入学されました愛知学院大学は、仏教の中の禅の教えを母体とした曹洞宗教団が設立した仏教系の大学です。

こうした式典は、仏式において行われますので、ご承知おき頂きたいと存じます。

一、大学生活を始め

新入生の皆様、大学生活を始められるに当たって、先ず皆様にお願ひしたいことがあります。

それは、「大学4年間に何をやり、将来何を自分の職業とするのか」という明確な目標をもつて頂きたいということ。大学の4年間は、人生の目標を達成するための重要な準備期間であると考えて頂きたいと存じます。

大学生活の過ごし方について、次のことを願ひします。

(1) 新たな知識を得るために、1日1冊のペースで書物を読む習慣を身につけて頂きたい。

(2) エクステンションセンターの資格検定講座、月・水・金曜日の全時間に開講されるSPI(数的処理)対策講座、教職、図書館司書・司書教諭をはじめ、各学部学科で開講されている様々な資格取得科目があります。

1、3年生の間に最低でも一つの資格取得

に挑戦して頂き、自らが人生を切り開いていく原動力を身につけて頂きたいと存じます。

キャリア教育は1年次から始まりますので、諸種の講座に参加し、常時、キャリアセンターに足を運んで下さい。

8日、9月29日、12月8日、2月15日)の仏教行事が、本部棟1階のホールで行われます。学生の皆様も積極的に参加して下さい。

また、8月初旬に1年生を対象に、福井県の曹洞宗大本山永平寺での参拝が一泊二日で行われます。修行は厳しですが、生涯の宝物を手に入れることができますので、是非とも参加して下さい。

7号館南側にあります坐禅堂では、毎月第2火曜日の午後5時から「火曜参禅会」が行われます。

これらの行事に積極的に参加して頂き、自らの身と心を磨き続け、自己の人間形成に勇敢に挑戦して頂くことを願っております。

三、教育の目標と教育改革
本学の教育の目標は、「自分の可能性に挑戦し、協働の場で主体的に活躍できる人材の育成」をすることです。自ら気づき・学び・考えてもらうために、次の3点から教育改革を実行しております。

(1) 初年次教育などにより、高校までの受動的な記憶型の学びから主体的・能動的な学びへの転換を促していきます。

(2) ビア・サポートなどにより、他者と協働できる学びの場を提供します。そのために大学院生や学部学生さんによるサポート体制、即ちSA・TA・LA制度を充実させ、自立への道を開いていきます。

図書館情報センター1階のラーニング・コモンズを共同研究などに利用して下さい。

(3) 学びからキャリアへの転換を図るため、主体的な学問・研究を通して、社会で必要とされる基礎的教養力、知識力、論理的思考力、表現力、問題発見力、課題解決力、実践的語学力、独創的思考力、総合的創造力、倫理観、責任感、

この建学の精神を具現するため、「二祖三仏忌」(4月

豊かな人間性、コミュニケーション力、ディスカッション力、チームワーク力、リーダーシップなどを培ってもらいます。そのために、1、4年次までポートフォリオを作成してもらい、何を学び、どのような資格を取得すべきか、将来の明確な目標を設定し、それを実現してもらうために、教育改革を実行し続けて参ります。

今日の大学の使命は、「教育・研究・社会貢献」に特化することです。とくに、教育と社会貢献は、不接不離の関係にあります。それを実現していくためには、教員が一方的に学問を伝授する従来型の授業方法ではなく、アクティブラーニング型のディスカッション・プレゼンテーションや体験・実修を取り入れた授業法に改善していかなくてはなりません。そのためには、全学部学科のカリキュラムの見直しが必要です。あくまでも、学生諸君の自立を促し、主体的に学び・考えてもらう授業を提供していかなくてはなりません。学生諸君が自ら考えることを通して、潜在的な素質・能力に目覚め、自ら主体的・主体的に学問・研究に取り組んでもらわなくてはなりません。学生諸君が、在学中の学生生活を自立して過ごすかどうかで、卒業後の人生が決定するといっても過言ではありません。

本学は、学生諸君に自立してもらうため、様々な改革を実行して参ります。

今年度よりジャーナリストで東京工業大学教授の池上彰先生を、昨年「学生のための特別講演会」にお呼びしたご縁で、本学の特任教授として、名城公園キャンパスで毎週講義をしてもらっています。

日進キャンパスでも遠隔授業で受講してもらうことができます。また、本学の授業が、4月20日より毎週日曜日の午前12時30分より「テレビ愛知」で放映されますので、是非とも見て下さい。

四、名城公園キャンパス開校
楠元キャンパス・末盛キャンパス・日進キャンパスについて、今年4月より「名城公園キャンパス」を開校いたしました。都市型キャンパスで、商学部・経営学部・経済学部の2年生から学んでもらいます。「地域連携センター」を立ち上げ、産官学の連携に取り組んでいます。

五、一人で悩まないで相談を
学生生活を始めるに当たって、未知なことが多く、多くの不安を抱えておられることとでしょう。学生の皆様の学習・生活などあらゆる相談に対応するため、木目の細かい支援体制を確立しておりますので、決して一人で悩まないで、積極的に教職員に相談してもらい、各施設や制度を利用して頂きたいと存じます。

六、やる気と目的意識を
学生諸君が「本物の人間」になってもらうために、私共教員は「本物の教育」をしなければならぬと考えております。そのために、厳しい教育環境を用意させてもらいます。努力しなくては単位を取得できず、簡単に卒業できない大学を目指しております。

皆様もご自分の秘められた無限の能力に挑戦し、「やる気」と「目的意識」をもって、常に努力してもらい、自分を磨き続けて頂きたい。卒業される時は、豊かな知識と人間性を身につけられ、自ら誇れる「学士力」を身に付けた人格に変身させて頂きたい。そうすれば、必ず可能性に満ちた未来が開かれるであろうことを確信して下さい。

大学入学式祝辞(要旨)

「広大なキャンパスで
実りある大学生活を！」

学院長 小出 忠孝

平成26年度愛知学院大学入学式、入学おめでとう。心よりお祝い申し上げます。本年は学内の約千本の桜が丁度満開で、大学全体が見事な桜の園となり諸君の入学を心より歓迎しています。

本日諸君が入学した愛知学院は1876年に創設され、本年で138年の歴史と伝統を持つ中部で最も古い学園です。大学は戦後の開設ですが開学63年を迎え、昨年新しく経済学部を設置し、現在、文・商・経・経済・法・総合政策・心身科学・薬・歯の9学部18学科、大学院九研究科に学生約1万2千名を有する中部で最大級の規模と充実した内容を誇る私立総合大学です。この日進キャンパスは緑に囲まれた15万坪の広大な敷地に、各種の近代的教育研究施設、運動施設を完備し、教育環境、

施設共にわが国無数の理想的大学キャンパスです。高校とは規模も質も異なるこの広大な美しいキャンパスで、諸君は多感な青春時代を過ごす事により、心身共に伸び伸びと、特におおらかな心を持つ人間に成長して頂きたい。全国各地から集まった1万2千名の先輩、友人と一緒に学び交流する事の出来る、本学の特色を最大限に活用し、人間性豊かな充実した大学生活を望みます。また本学の卒業生約12万名が社会の各界で活躍し、高い評価を得ておる事も本学の特長です。先日発表の愛知県内企業で活躍している社長の出身校は、本学がトップであります。この様に高い評価を得ておる本学に入学出来た事に諸君は大きな誇りを持って頂きたい。

「愛知学院の教育」

本学は曹洞宗設立の私学で、開祖道元禪師の教えに従い「行学一体・報恩感謝」を建学の精神としています。諸君が将来社会で有用な人材となるためには、ただ単に学問・知識の修得(学)のみでなく、人間性の錬磨(行)にも努めなければなりません。その意味で本学では特に学業と共に人間形成を、車の両輪として重視しております。

諸君はこの様な教育方針の本学に、昨年と同様1万6千名の多数の受験生の中から今春の入学試験において選ばれ入学できました。難関を突破して入学できた諸君は皆優秀で、「愛知学院大の学生」である事に大きな誇りと自信をもつて頂きたい。そしてこの広大な美しいキャンパスで充実した実りある大学生活を送られる事を期待します。

「学習成果の重視」

近年わが国高等教育の発展はめざましく、大学進学率は56%を越え大学ユニバーサル化の時代を迎えています。しかし18才人口の減少、高校の履修内容、大学入試の多様化等により学生の学習意欲の低下、目的意識の希薄化等が指摘され、一般に学生の学力の低下が強く言われています。この状況から中教審は大学教育の充実について、各大学に教育内容の充実向上に努め、「大学卒業に必要な学力(学士力)」の保証を強く求めています。そして学生に何が出来ようか、その学習成果を重視し、単に教えるだけの一方通行でなく、学生の修得すべき学習目的とその成果の明確化を求めています。その為本学では学習目的の明確化、成績評価の厳格化、卒業時の出口管理の強化等、学習成果の向上を計り、社会の期待に応える大学卒業の実力を具えた人材を、社会に送り出す努力をしています。

「社会で役立つ実力」をわが国では、一昨年度の東日本大震災により、景気の回復は遅れていましたが、一昨年暮からの安倍内閣の経済政策により、世の中は明るい方向に進み景気は緩やかながら回復しつつあります。しかし実体経済は未だそれに伴わず大学生の就活は厳しい状況が続いており、諸君達の就活も厳しいと覚悟する必要があります。その時諸君に求められるのは、大学時代に何を学び何を身につけ、如何に社会で役立つかという実力です。それ故に諸君はこれからの学生時代に、「社会の変化に対応し得る実力」を十分に学び、身につけておく必要があります。この点諸君は大学が「学びの場」であり「遊びの場」でないことを心に銘記して頂きたい。折角難関を突破して大学に入学しながら学生の本分である勉学を忘れ、努力を怠り、安易な享楽主義に耽り、青春を浪費する事は厳しく戒めなければなりません。一日一日を如何に生きるかによつて、その人の人生は決まるのです。二度とない貴重な青春を決して無駄に費やす事なく、学業に、課外活動に、人間性の錬磨に、若い情熱とエネルギーをもって一杯努力し「わが青春に悔なし」と言える、充実した大学生活を送られることを切望して止みません。

平成26年度

大学後援会総会開催

新会長に青山 稔氏

5月10日(土)、大学後援会総会が全国各地から大勢のご父母の出席を得て、日進キャンパスの百周年記念講堂にて盛大に行なわれた。



重載理事長、大野榮人学長の後援のあと、平成25年度の事業報告、決算報告、平成26年度の役員人事に続き、事業計画案、予算案などが審議され原案通り承認された。

本年度本部役員改選で、新会長に青山稔氏、副会長に水野和夫氏、青山和成氏、宮地信幸氏の3氏が選出され15人の新本部役員が決定した。

また大学の近況等について、濱田孝教務部長、高木敬一学生部長、清水和美キャリアセンター部長よりそれぞれ近況報告があり総会を終了した。

14時40分からは、けやきテラス2階の食堂に会場を移し、

名誉教授称号記授与式が実施される

本学教授会にて名誉教授授与が決定した3名の先生への名誉教授授与式が、4月1日(火)15時より日進キャンパス学長室、7日(月)10時30分より楠元キャンパス法人本部大会議室において行われた。当日は、橋本龍幸文学部客員教授、中村洋歯学部教授、野口俊英歯学部教授に大野榮人学長より名誉教授称号記がそれぞれ授与され、終始和やかな雰囲気で行われた。

今後の各先生方の益々の活躍が期待される。



保護者の皆さんや大学教職員との親睦を深めるためのレセプションが開かれた。

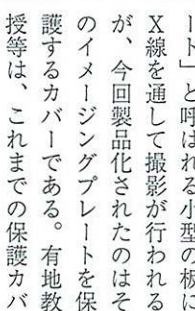
16時からは全国の各支部長が集まり、本年度の支部懇談会の事前打ち合わせのため支部長会を開催した。後援会本部役員、大学関係者紹介のあと、6月から始まる支部懇談会への会員の皆さんへの参加の促進、変更点などを話し合

本学職務発明を

(株)フラットと共同で製品化

歯学部歯科放射線学講座の有地榮一郎教授と清水康行非常勤講師、附属病院診療放射線部の蛭川亜紀子主任の3名が考えた職務発明が、(株)フラット(本社・兵庫県神戸市)の協力を得てこのたび製品化・販売されることとなった。

インプラント手術等を行うに当たって、あらかじめ口腔内をX線撮影して患部やその周辺部を把握する必要がある。その際、「イメージングプレート」と呼ばれる小型の板にX線を通して撮影が行われるが、今回製品化されたのはそのイメージングプレートを保護するカバーである。有地教授等は、これまでの保護カバ



い、活発な意見交換が行なわれた。

平成26年度本部役員は次のとおり決定

平成26年度 大学後援会本部役員 (敬称略)	
会長	青山 稔
副会長	水野 和夫
総務部長	宮地 信幸
教育部長	大原 敏正
支部活動部長	中山 清文
課外活動部長	仁村 邦彦
厚生部長	石川 求
施設部長	荻野 重和
会計	大島 秀基
会計監査	中野 雅裕
〃	池田 雅彦
〃	篠塚 良一
〃	田邊 啓太
〃	柴田 敬介

就任あいさつ

理事
財政部長

武田 昇道

この度、学校法人愛知学院理事ならびに財政部長を仰せつかり、職責の重さに身の引き締まる思いがいたします。

私は昭和50年に愛知学院職員となり、総務部人事課に23年間、財政部管財課と主計課に併せて16年間と在職39年間のすべてを法人事務に携わってきました。

この間、愛知学院の飛躍的發展を体感してきましたが、近年では、社会情勢の急激な変化とともに、私学を取巻く経営環境、学校教育に対する要請等も大きく変化し、その対応への厳しさを痛感しております。

たとえば、18歳人口の減少が再び始まる所謂「大学の2018年問題」は、僅か4年後に迫っております。加えて今年度実施された消費税増税は、直接学校財政を圧迫します。一方、教員面においては、大学教育の質的転換、グローバル化、地域連携等々教育研究活動への多様な要請に応え成果を出していくことが求められています。

今後の私学経営は、「減少する帰属収入」と「膨れ上がる予算」のなかで教学と財政のバランスを量ることが必要となります。もとより浅学非才の身ではありますが、理事会の一員としての職務の重要性を深く認識し全力を傾注する所存です。

教職員の皆様におかれましては、愛知学院の厳しい状況を認識頂き、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

教務部長



つばき 續 伯彦

この春、教務部長を仰せつかり、本学のカリキュラム運用に関わる業務統括を担当することとなりました。業務の多様さと責任の大きさに、改めて大学教育の本質の学び直しから取り組まねばならないと日々感じながら過ごしています。

我が国では現在、18歳人口の約半数が「大学」等に進学し高等教育を受ける状況となり、大学の在り方、社会的責任も質的な変化を伴わざるを得ません。文部科学省の推進する大学改革の主眼は、国際的評価に耐える大学の育成と、大学生の主体的学修の促進・支援にあると考えられ、これらは大学教育の基本として揺るぎ無いものです。しかし、大学の国際的評価の内容も、まして各学生の主体的学修評価は、多様な価値観を踏まえたものであり、とりわけ私学においては、各々の建学の精神を、未来へ向けての実践として拓かねばなりません。本学も来年度この取り組みを進めて居りますが、4年6年を単位としたカリキュラム運用の責任も果たしながら進むには各々の焦点の在り方、変革の速度の差異が生じることも避けられせん。

私は、歯学部、教養部、総合政策学部と、性格を異にする学部等を十数年単位で転属し、本学の教育を角度を変えて体験出来たので、これを活かして、総合大学愛知学院の教育課題をより多角的に捉え、学内外のご意見やご指摘を受けとめつつ、改革促進に寄与したいと考えて居ります。教職員各位のご協力、また率直なご批判を賜ることが出来ますよう、この場を借りてお願い申し上げます。

キャリアセンター部長



清水 和美

この度、はからずもキャリアセンター部長の大任を拝命致しました。学生の皆さんの社会への出口を担当する責任者として、全力を尽くしてその職責を果たしていく覚悟であります。

昨年度の本学卒業生の内、経済環境の好転に伴い就職希望者の95%の就職が決定し、前年比3・4ポイントUPの結果でした。この数字をさらに向上させ、内実共に卒業生の満足度を高めることが急務と考えます。

そのために1年次から自身の将来を考えるキャリアデザイン科目の設定、公務員・教員志望者向け対策講座及びその施策見直し、筆記・面接対策講座の充実、入学生が自らのキャリア開発に自主的に取り組み、夢を実現する支援の場の充実を図ります。就職活動も現3年生から大幅なスケジュール変更が行われますが、それに対応した学内企業展の開催を企画します。現に2月に実施の4年生対象の冬季企業展では、期待以上の内定者を得ることができ、その報告を聞くセンターの担当者の姿からこの業務のやりがいを感じていただきたいと思います。

将来を見据え有意義な学生生活を送るべく、共に考え行動するセンターでありたいと考えます。卒業後に振り返って、あのとき少し早く動いていれば、と反省することが無くなるようタイムリーな支援が重要な点になります。センター職員一丸となつて学生の皆さんのニーズに応えてまいりますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

このたび図書館情報センター館長になりました文学部歴史学科の白石です。どうぞよろしくお願ひ致します。

みなさん御存知のことと思いますが、本図書館情報センターは紙媒体や電子媒体の書物、DVD等の映像資料が豊富に配架され、皆さんの利用を待っています。学生時代に心に残る書物に数多く接していただき、充実した学生生活を送れるように支援したいと思ひます。せわしい日々にあつて、授業の合間やひと時でも図書館で本の世界にゆつたりとひたつていただき、確かな手ごたえを感じていただきたいと思います。

図書館情報センター館長



白石 浩之

図書館情報センターには貴重本や希少本が何冊も保管されています。公開を楽しみにしてください。また第3回ブック・アビリティコンテストが6月5日より募集があります。奮って参加してください。

昨年末私立大学の中でも有数のラーニング・コモンズが完成しました。多くの学生が様々な情報を持ち寄り自主的に学びつつ研究をする場です。時には先生方も加わって積極的に討議している光景は窓からみえて大変ほほえましく感じられます。館内でのパソコンの貸出しは可能ですので大いに活用してください。

図書館の役割は書物を提供する場のみと考えるのは古い考え方で、図書館情報センターは多くの情報を保管したいわば博物館とも言えるでしょう。その情報をいかに引き出して活用するかはみなさんにかかっています。

どうぞ図書館情報センターに足しげく通っていただき、「知の宝庫」を発掘し、大きな成果を得てください。

文学部長



林 淳

文学部によるこそ。今年の4月から文学部長になりました。文学部には、個性的な5学科が共存しています。教員は、たがいに切磋琢磨し、授業に工夫し学生との交流に励んでいます。文学部の教員の専門は、実に多彩です。一つ一つ挙げていけば、切がないほど多彩です。一見まともにはないように思われますが、共通する雰囲気があります。それは人文学の雰囲気です。人文とは、文献やフィールドワークをつかって「他者」の文化、歴史、言語を理解しようとし、それを介して自己省察をふかめるものです。

いまの日本社会を取り囲んでいる政治、経済の情勢は急速に変化し、東日本震災後の山積する難題、貧富の格差の拡大、社会の少子高齢化、隣国との関係などが、重苦しくおおいにかさっています。わたしたちがそれぞれの社会問題に適切な解決策をもつているとは言えませんが、「他者」を理解し、それ介して「私」の問題に還流し、「他者」に共感的であらうとする人文学的な方法は、社会の多様な偏見、差別をふかい次元から把握し、「他者」の苦難を我が事のように受けとめるためには必要なレッスンだと考えられます。研究の上でも大学生活においても、多様な「他者」と出会い、対話し、おたがいが変わることを学んでほしいと願っております。

本年4月より、経営学部長を拝命致しました。よろしくお願ひ申し上げます。

経営学部経営学科は、平成2年に設置され今年で24年目を迎えます。経営学科は、昭和37年に商学部経営学科が設置されてから数えますと今年で52年目になります。このような年である本年3月に、愛知学院大学4つ目のキャンパスとなります名城公園キャンパスの開校式が行われました。名城公園キャンパスでは、4月から商学部、経営学部、経済学部というビジネス系3学部の2年生以上の授業が新キャンパスで展開されております。

経営学部長



飯島 康道

経営学部が育成しておりますのは、総合的なマネジメント能力を備え、社会でリーダーシップを発揮できる人材です。学問は「問いを学ぶ」と書きまします。学びの場で重視することの一つが、この「問い」方です。経営学部では、経営現象を題材に自分の「問い」を深化させ、自ら気づきを得て、仲間と学びあうことを大切にしています。

経営学部では、伝統と革新の調和のもと、変えるべきものと変えてはいけぬものを踏まえながら、前進し改革を続けるべく努力をしております。今後も経営学部の一層の発展に向けてご支援、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

本年度より総合政策学部長を拝命致しました森下英治です。よろしくお願ひ致します。

この学部は平成10年に情報社会政策学部として設置され、平成18年より総合政策学部となり合わせて17年目を迎えています。

設置当初より複数の専門分野の教員による学際的な教育が施され、多くの卒業生が社会で活躍しています。また、同窓会の活動でも、他の学部には比べ若い卒業生の皆さんに在籍生の奨学金や就職活動のサポート他、常に協力して頂いております。

総合政策学部長



森下 英治

4月より教養部長を務めることになりました。よろしくお願ひ致します。

教養部が独立した組織と存在している大学は今はきわめて稀です。ほとんどの大学が教養部を廃止し、教養部を中核とした学部を作ったからです。「教養」に対する社会の考え方が反映されていると思います。専門が過度に尊重され、「タコソボ」型の社会が出来上がってしまったというのではないのでしょうか。多くの人が大局観を持たずに自分の「タコソボ」に閉じこもっているように思えます。

そもそも私たちは自分の生活に精一杯でなるべく余分なことをせずに、なるべく余分なことは考えないようにする方が楽だと思っているのです。こうした現状を受け入れていくのです。

学生諸君も受験のために多くのことを捨ててきました。社会もそうした傾向を容認してきました。学生に教養が不足していると批判されるのがよくありますが、その原因を作ったのは社会です。学生が自分に直接利害関係がない事柄に興味・関心を示さないのは当然でしょう。このことが学力不足と連動しているように思えます。それゆえに教養部の果たす役割は重要で、教員は知識や考え方を教えるだけではなく、直接的な利害関係を越えた広い視野で物事を考えることの重要性を強調すべきだと思います。学生が多岐にわたる積極的な取り組みを、社会全体が活性化すると確信しています。

4月より教養部長を務めることになりました。よろしくお願ひ致します。

教養部が独立した組織と存在している大学は今はきわめて稀です。ほとんどの大学が教養部を廃止し、教養部を中核とした学部を作ったからです。「教養」に対する社会の考え方が反映されていると思います。専門が過度に尊重され、「タコソボ」型の社会が出来上がってしまったというのではないのでしょうか。多くの人が大局観を持たずに自分の「タコソボ」に閉じこもっているように思えます。

教養部長



福山 悟

4月より教養部長を務めることになりました。よろしくお願ひ致します。

教養部が独立した組織と存在している大学は今はきわめて稀です。ほとんどの大学が教養部を廃止し、教養部を中核とした学部を作ったからです。「教養」に対する社会の考え方が反映されていると思います。専門が過度に尊重され、「タコソボ」型の社会が出来上がってしまったというのではないのでしょうか。多くの人が大局観を持たずに自分の「タコソボ」に閉じこもっているように思えます。

そもそも私たちは自分の生活に精一杯でなるべく余分なことをせずに、なるべく余分なことは考えないようにする方が楽だと思っているのです。こうした現状を受け入れていくのです。

学生諸君も受験のために多くのことを捨ててきました。社会もそうした傾向を容認してきました。学生に教養が不足していると批判されるのがよくありますが、その原因を作ったのは社会です。学生が自分に直接利害関係がない事柄に興味・関心を示さないのは当然でしょう。このことが学力不足と連動しているように思えます。それゆえに教養部の果たす役割は重要で、教員は知識や考え方を教えるだけではなく、直接的な利害関係を越えた広い視野で物事を考えることの重要性を強調すべきだと思います。学生が多岐にわたる積極的な取り組みを、社会全体が活性化すると確信しています。

4月より教養部長を務めることになりました。よろしくお願ひ致します。

教養部が独立した組織と存在している大学は今はきわめて稀です。ほとんどの大学が教養部を廃止し、教養部を中核とした学部を作ったからです。「教養」に対する社会の考え方が反映されていると思います。専門が過度に尊重され、「タコソボ」型の社会が出来上がってしまったというのではないのでしょうか。多くの人が大局観を持たずに自分の「タコソボ」に閉じこもっているように思えます。

法務研究科長



梅田 豊

本年4月1日より、大学院法務研究科(法科大学院)の研究科長に就任いたしました。ご存知のように、法科大学院は現在非常に厳しい状況に置かれております。全国的にみましても、法科大学院の入学定員は激減しており、平成25年度には、入学定員2698人、定員充足率は6割まで下がっております。名古屋地域の5私学では、昨年度今年度共に、平均して入学定員の3割程度の入学定員に止まっております。その中でも、本学は最も厳しい状況にあると言わなければなりません。さらに、この間、政府・文科省は成果の上がらない法科大学院に対する公的支援の見直し策を進めておりましたが、昨年7月の法曹養成制度関係閣僚会議では、更なる公的支援の見直し強化策の推進が決定され、具体化されようとしております。しかし、このような厳しい状況下ではありますが、他方で、本研究科が一定の成果を上げてきたということにも注目していただきたいと思います。昨年度に本研究科を修了した司法試験合格者は13名となり、そのほか全員が地元愛知県内で弁護士として活躍し、地域社会・地域経済に貢献しております。さらに、チュータとして、積極的な後輩の指導もしております。これらの成果や経験も踏まえまして、研究科長として、今後本大学にとりどのような方向性が最も適切であるのか、慎重に検討し、最善の方策を実施して参る所存です。

文学研究科長



鈴木 俊次

本年4月より伝統ある文学研究科の科長を務めさせていただきます。文学研究科は、仏教学・神学・宗教学の3分野から成る「宗教学仏教学専攻」、日本史・東洋史・西洋史・考古学の4分野から成る「歴史学専攻」、イギリス・アメリカなど広く「英語圏」の文化を研究する「英語圏文化専攻」、語学・文学・社会学などを通して総合的に日本文化を研究する「日本文化専攻」の4専攻を開設しております。

文学研究科のそれぞれの専攻では優れた研究業績を有する個性豊かな先生方が、その専門領域の学問知識を生かして熱心に院生指導に当たられております。本研究科で学ぶ院生は国際色も豊かで、中国、台湾、韓国、ベトナム、スリランカ、バングラディシュなどからの留学生もいて、自ずと異文化交流もできる環境になっております。

文学研究科では、学部生時代には十分に学びきれなかった専攻分野の学問をより深く学ぶことができ、さらに博士學位取得を目指して博士後期課程で専門の研究を深めることもできます。また将来それぞれの分野で学んだ専門知識を生かして研究者・学芸員・教員など専門職業人になつたり、国際社会で活躍する職業人を目標することも可能であると思ひます。

文学研究科は、院生の皆さんが指導教員と共にそれぞれの目標に向かって真摯に学べることの喜びを実感できる場でありたいと思つております。

心身科学研究科長



末田 香里

4月1日の入学式、講堂の壇上の席に座りました。初めての経験でした。よく見渡せました、新規入学生の表情も2階席のご両親の顔も。毎年下から壇上を見上げていたとまでは違ひ視界でした。研究科長という立場で、初めて見えてくること、考えられることあると思ひます。そういう機会を与えられたことに感謝しております。

心身科学研究科健康科学専攻は5年が経過しました。これまで、全体ではどのようなかは考えずに、新学期大学院事務局から受講生の名簿が届いて、単独の教科では講義として評価を出し、オムニバスでは予定表に従って、自分のコマ数だけの授業を講義してまいりました。今回研究科長の立場になって、研究科の教員が情報共有して、システムをわかりやすくすることが仕事かな、と考えています。また心身科学研究科は心理学専攻と健康科学専攻からなつていて、専攻の違う学生同士が交流する機会が増えるといいな、と思つています。

当面の課題は、栄養教諭の専修免許を来年春申請して、平成28年度入学の大学院生からは取得できるようにすることです。日本人の平均寿命は女性世界1位、男性は第5位です。健康長寿をめざして、小児期からの栄養教育は重要で、現場でご活躍の栄養教諭の先生方も社会人入学していただきたいと思います。

経営学研究科への期待と注目が高まる情勢下、経営学研究科を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

経営学研究科長



丹下 博文

21世紀になり企業経営を取り巻く環境は激変しています。例えば2008年9月にリーマン・ショックが米国で発生し世界経済に衝撃を与え、日本では11年3月に東日本大震災が勃発し、被災地は未曾有の被害に見舞われ原発事故にともなう放射能汚染の不安が今日でも続いております。また、虚偽表示や粉飾決算などの企業不祥事は後を絶ちません。さらに日本は少子高齢化の影響で生産年齢人口の減少だけでなく、平均寿命が延びて高齢化率はすでに25%を超えたと推計されているのです。他方、中国は日本を抜いて世界第2位の経済大国となりましたが、同時に米国を抜いて温室効果ガスとなる二酸化炭素(CO2)の世界最大の排出国となり、主要都市では大気汚染が一層深刻化しております。

このような難局の時代だからこそ本大学における経営学研究科の意義がますます大きくなつてきたと確信されます。実際、経営学研究科では理論面だけでなく実践的な教育研究を重視し、研究者や教員の養成に加え、キャリアアップとしての税理士や中小企業診断士の資格取得、国際化からグローバル化への潮流を背景に主に中国や東南アジアからの留学生教育、経営者やベンチャー企業を興す起業家の養成を目指し、社会的なプレゼンスを高めています。

経営学研究科への期待と注目が高まる情勢下、経営学研究科を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

経営学研究科への期待と注目が高まる情勢下、経営学研究科を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

総合政策研究科長



竹内 信仁

本年度より総合政策研究科長を務めることになりました。総合政策研究科では、大学院生が自らの研究課題について深く極めると同時に、自らの研究課題に関連する現実社会の諸問題に答えられる能力を身につけることを目指しております。

今日、学問研究は非常に深化し、研究者はそれぞれの分野に特化し、他分野との連携が非常に薄れてきております。研究分野を少々離れるとまるで理解不可能な状況に落ちついてしまふことがあります。しかし、社会は、政治、経済、教育、自然科学相互に依存し日々変化しています。特定の分野だけに深化して、他の分野を無視した研究は現実離れした机上の空論に陥る可能性があります。それぞれの研究分野において縦の深まりだけではなく、横の広がりを持つた研究が必要とされます。総合政策研究科では以上のことを考慮して、総合政策研究科の全教員が参加して、1コマづつ担当して、それぞれの専門とする分野の考えを大学院生に伝える科目を開講し、大学院生が幅広い考え方を習得することを可能としています。また近年のグローバル化に対応して留学生が授業をより理解しやすいようにすべて英語で授業を行う特別支援科目を本年度より開講しました。このように総合政策研究科では、時代の流れに対応した教育体制を整えるように努力しております。小生も微力ながらそれに貢献していくつもりですのでよろしく御願ひします。

経営学研究科への期待と注目が高まる情勢下、経営学研究科を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

大学役職者紹介

(順不同)平成26年5月現在

理事(常任・大学関係)		総合政策学部長 森下 英治		薬学部事務部長 張山 誠司	
理事長	長 中野 重哉	薬学部長	長 樋口 彰	短期大学事務部長	大竹 嘉鑑
学長	長 小出 忠孝	歯学部長	長 田中 貴信	入試センター	入試センター
短期大学学長	長 大野 榮人	教養部長	長 福田 悟	入試広報課長	藤村 信隆
大学学長	長 大野 榮人	留学生別科長	伊豆原英子	部	長 引田 弘道
財政部局長	押田 清道	文学部教務主任	高木真理子	部	長 高木 敬一
大学事務局長	内田 友宏	心身科学部教務主任	大澤 功	部	長 黒神 聡
各学部・学系事務局長		心身科学部教務主任	中山 重穂	部	長 安場 淳雄
入試センター部長	引田 弘道	商学部教務主任	古澤 和行	部	長 清水 和美
国際交流センター所長	近藤 俊英	経済学部教務主任	吉田 雅彦	部	長 伊藤 孝真
総務部長	武田 昇道	法学部教務主任	鈴木 伸智	部	長 中尾 猛
財政部長	丹下 博文	総合政策学教務主任	村田 尚生	部	長 横沢 英良
法務研究科長	梅田 豊	薬学部教務主任	佐藤 雅彦	部	長 足立 祐輔
文学研究科長	鈴木 俊次	歯学部教務主任	前田 初彦	部	長 柿田 憲広
心身科学研究科長	末田 香里	教養部教務主任	有地 栄一郎	部	長 後藤 滋巳
経営学研究科長	丹下 博文	短期大学部	久馬 栄道	部	長 服部 正巳
法学研究科長	仲 哲生	歯科衛生学部長	向井 正視	部	長 近藤 充広
総合政策研究科長	竹内 信仁	教務主任	酒井 英一	部	長 鶴岡 宏成
薬学研究科長	井上 誠	副教務主任	高阪 利美	部	長 岡島 秀隆
歯学研究科長	田中 貴信	局長代行事務局長	西尾 公司	部	長 小出 龍郎
文学研究科長	藤澤 良祐	国際交流センター事務局長	松岡 弘道	部	長 正美 斉
心身科学研究科長	齋藤 真	庶務課長	福嶋 隆昭	部	長 森 圭子
経営学研究科長	青木 均	経理課長	石垣 孝浩	部	長 岡田 義昭
法学研究科長	中谷 毅	研究支援課長	日比 茂久	部	長 城 隆
総合政策研究科長	山旗 張星允	名城公園キャンパス事務局	長 内田 友宏	部	長 岩田 憲明
薬学研究科長	河村 好章	薬学部事務部長	鈴木 文男	部	長 岩田 嘉朗
歯学研究科長	金森 孝雄	歯学部事務室事務長	松井 幸雄	部	長 岩田 和男
大学		歯学部事務室事務長	松井 幸雄	部	長 岩田 和男
文学部部長	林 淳	心身科学部部長	大澤 俊彦	部	長 岩田 和男
商学部部長	脇田 弘久	経済学部部長	飯島 康道	部	長 岩田 和男
経済学部部長	後藤 俊明	法学部部長	栗田 直樹	部	長 岩田 和男

最新の 就活事情を 知りましょう！



●「売り手市場」だった

私たちが親の時代の就活
今の就職事情を語る上でま
ず始めにお伝えしたいのは、
親世代の「就職活動」と今の
「就活」は、世の中の状況も
就活の仕方も全く違うとい
ことです。1980年代に就
職活動を経験された方は思
出してみてください。バブル
全盛の時代。好景気の最中、
どの企業もたくさんの学生を
採用するため、学生を奪い合
う「売り手市場」でした。

応募方法も今とは大違いで
す。インターネットなどあり
ませんから、自宅に送られて
来る分厚い就活情報誌に付
いているハガキを送って入社
案内を入手し、簡単な履歴書
を送って提出。筆記試験や数
回の面接を経て、優秀な学
生は一人でも多くの内定を
もらったのです。企業は、内
定を出した学生に何とか入社
してもらおうと、海外旅行に
招待したり、盛大なパーティ
を開いたり、贅沢な内定者の
囲い込みが大きな話題にも
なりました。就職活動の時期
も大学4年生の春か夏ごろの
3ヶ月程度と短期決戦でした。

●今どきの就活

今の就活に、「大学生」と
いうブランドは存在しません。
少子化が進む一方で大学は増
え続け、いまや2人に1人が
大学生。「大学全入時代」で
す。バブルのころ37万人ほ
どだった大学卒業生数は、い
ま55万人前後もいます。
一方、2000年代に小泉

政権が進めた規制緩和のもと、
企業は契約社員や派遣社員と
いった非正規社員を増やして
きました。そんなときに襲っ
たのが08年のリーマンショ
ック。経費削減を迫られた企
業はさらに正社員の数や採用
数を減らし、今では3人に1
人が非正規社員になりました。
大学を出れば誰でも正社員に
なれたのは昔の話。正社員に
なること自体がとて難しい
時代です。景気が多少上向い
ても「厳選採用」を続ける企
業が多く、「買い手市場」が
続くと見られます。

それでもデータを見れば民
間企業の大学新卒採用の求人
倍率は、下がったとはいえ、
この数年1・3倍前後で1倍
を超えています。学生1人に
企業のイスは一つ以上用意さ
れているのです。ただし、中
小企業が2倍近いのに対し、
大企業は0・7倍前後。この
数字にミスマッチが見えてき
ます。

また数年前から、優秀な学
生に早めに接触するために3
年生の夏休みにインターンシ
ップを実施する企業が多くな
りました。「採用とは無関係」
が原則ですが、参考にする企
業は多いと言われるため、学
生は3年生になるとすぐに就
活の準備を迫られるようにな
りました。

●子どもに立ちはだかる壁

就活後倒しで
スケジュール過密化
2013年4月、政府が就
活の早期化・長期化は正に動

きます。安倍首相が経団連会
長に会い、企業の採用活動の
開始時期を遅らせるよう要請
したのです。ただし、混乱を
避けるため、2015年3月
卒業予定の学生への広報活動
は従来通り12月解禁とし、2
016年3月卒業予定の学生
から「3年生の3月解禁」に
変更、「採用選考は4年生の
8月開始」と4ヶ月遅くなり
ます。

これで学生は、4年生にな
る直前まで学業に専念でき、
留学しても4年生の夏からの
選考スタートに間に合います。
学生も企業も短い期間で結果
を出さなければならなくなり
ます。

●進む二極化

実は、就活の開始時期は2
011年にも一度後ろ倒しさ
れています。企業の広報活動
の開始時期だけが3年生の10
月から12月に2ヶ月遅くなり
ました。このとき学生の動き
は二つに別れました。動きの
早い学生は「超氷河期」を認
識し3年生の春や夏ごろから
就活のために自己分析、業界
研究を始めた。一方で「就
活はまだまだ先」と油断し12
月になって慌てて準備を始め
採用担当者「企業研究が浅
い」と嘆かせる学生もいまし
た。各企業は求める学生を獲
得するため、エンタリーシー
トに工夫を凝らしており、一
夜漬けではとてもできるもの
ではありません。このように
早くから準備を始めたことで
いくつもの内定を獲得する学
生と、準備不足のために実力
が発揮できずにいつまでも内
定をもらえない学生の「二極
化」が進みました。今回のさ
らなる後ろ倒しでさらに二極
化が進むかも知れません。

また、インターネットを利
用した「WEBエントリー」
が一般的なこと、一部有
名大企業にエントリーが集中
すると言う現象も起きていま
す。そんな企業の採用担当者
は、じっくり応募者と顔を合
わせたことも簡単にいきませ
ん。説明会の日程や会場の収
容力には限りがあり、何万も
のエントリーシートを丁寧に
読むことはどう考えても不可
能です。効率的に振り分ける
ために、最初に大学名で選考
する企業が増えているとも言
われており、これも二極化の
一要因です。

●不安との戦い

かつて「青田買い」が盛ん
だったところと違い、今はごく
一部の学生を除き、入りたい
会社からすんなりと内定をも
らえる時代ではありません。
毎年55万人ほどの卒業生のう
ち37万人、38万人が就職を希
望しますが、2・3万人は就
職できず、できたとしても正
社員とは限りません。過酷な
環境の中、就活生はみな「私
は就職できないのではないか」
と言う不安と戦っているの
です。

もともと、今の学生は「ゆ
とり教育」を受けてきた世代
で、何事にも欲がなく、結果
を悟り、高望みしない「さと
り世代」とも呼ばれています。
強く叱られたことが余りなく
自分を否定されることが慣れ
ていず、できないことを思い
知らされたくないから先に進
まない。そして、いざ就活で
自己分析を行う段階になって
「自分にはPRできることが
ない」「とりたてて長所がな
い」と落ち込む学生がたくさ
んいます。メンタル面のケア
も大切なのです。

本学より5氏に 博士号を授与



博士(文学) 角田 泰隆

この度、愛知学院大学より
博士(文学)の学位が授与さ
れた。無上の喜びである。

博士論文は「道元禅師の思
想的研究」、禅師の思想を総
合的に研究したものであり、
修証観・修道論・世界観・時
間論・因果論・仏性論・教化
論等について論じている。

主査は本学文学部宗教文化
学科の伊藤秀憲教授、副査は
学長で同学科の大野榮人教授
佐藤悦成教授、そして駒澤大
学仏教学部禅学科の石井修道
教授である。尊敬する先生方
に審査していただいたことは、
まことに光栄なことであった。

私は現在、駒澤大学仏教学
部禅学科の教授を務めている
が、伊藤教授は、かつて駒澤
大学に奉職されていた頃、親
しく指導いただいた恩師で
ある。学位請求論文は是非と
も愛知学院大学の伊藤教授に
提出し、審査をお願いしたい
と願っていた。そしてそれが
実現し、この度の学位授与と
なった。これが一つの区切り
となるが、今後さらに研究を
深めていきたいと思っている。



博士(文学) 林 淑恵

林淑恵氏は1959年生ま
れ。1986年来日、愛知県
立大学外国語学部英米学科卒
業後、愛知学院大学大学院文
学研究科英語圏文化専攻博士

前期、博士後期課程修了。
大学生の頃から取り組んで
きたChristina Rossettiの詩集
Sing Songは、児童文学への魅
力的な橋渡し、その後ロセッ
ティ研究を続ける中で、フェ
ミニスト批評理論に基づく種々
の解釈にロセッティの詩集を
分析してきた。

博士論文は「A Study of
Christina Rossetti: As a Victorian
Poetess」。この論文ではまず
ロセッティ研究の上で重要な
要素がうかがえることで初期
作品「Juvenilia」を論じる。
詩集Sing Songの詩は子に対す
る母親の愛をテーマに理想の
家族像を描く詩が多いと論じ
ている。長編詩「The Prince's
Progress」のヒロインの「眠
り」の意味と「The Iniquity of
Fathers upon the Children」の女
性の自立について論じる。

この論文ではロセッティを
ヴィクトリア朝の女性詩人と
して、またファンタジイの児
童文学を描く女性作家として
捉え、彼女の初期作品から成
熟期の作品に至るまでの時
代に於ける女性の置かれた立
場と役割を、女性の視線で描
いた詩人としてフェミニンか
つ自立する女性の視点から論
じている。英文学、児童文学
とフェミニストという三分野
からロセッティ作品を研究す
ることによって、ロセッティ
研究において新しい試みの一
つといえる。



博士(文学) 中野 晴久

昭和30年生れ。1981年
明治大学大学院文学研究科歴
史学専攻博士前期課程修了。
常滑市民俗資料館学芸員・館
長。2014年本学大学院文

学研究科歴史学専攻博士後期
課程満期修了。現在は文学部
歴史学科非常勤講師。
博士論文は「中世常滑焼の
研究」である。30余年にわた
って続けてきた中世期の編年
研究・技法研究・遺物研究を
まとめ、その歴史的役割の位
置づけを行なった。

中世期の常滑焼に関する考
古学的研究は、窯跡の調査資
料を中心として組み立てられ
てきた。そして、偶発的に見
出された経塚出土品や中世墓
からの出土品などから、その
流通や用途、性格が語られて
きた。

日常雑器としての壺・甕・
鉢という性格や、清浄なる宗
教具としての壺といった性格
は、全国の中世遺跡から出土
する膨大な常滑窯製品の一部
を先見的に語ったものと言わ
ねばならない。

12世紀の平泉遺跡群や12世
紀末以降の鎌倉遺跡群から出
土する大量の常滑窯製品は、
同時代の渥美窯製品や瀬戸窯
製品と密接に関連しつつ武士
階級の需要を満たすものの中
心であったということになる。
曾我昇氏は昭和30年生。
2011年本学大学院文学研
究科歴史学専攻博士前期課程
修了。2014年同大学院文
学研究科歴史学専攻博士後期
課程満期修了。



博士(文学) 曾我 昇

当時のイエズス会は、対抗
宗教改革期カトリック側の知
的前衛組織であり、従来の研
究ではガリレオ裁判の原告側
として「科学に敵対する組織」
と見なされてきた。しかし、
本論文では、クラヴィウスが
会の教育の方向性を決定づけ、
会が後に「科学の保護者」に
なると「教育者」と見なされる
存在であったことを示した。
さらに、クラヴィウスの先進
的学問観は、近代科学の成立
に寄与したことを明確にした。



博士(健康科学) 田中 誠也

田中誠也氏は昭和61年生。
2011年本学大学院心身科
学研究科健康科学専攻博士前
期課程修了後、2014年同
大研究科健康科学専攻博士
後期課程満期修了。現在姫路
獨協大学医療保健学部言語聴
覚療法学科助教。
博士論文は「Distinct acous-
tic features in spinal and bulbar
muscular atrophy patients with
laryngospasm」(球脊髄性筋
萎縮症におけるlaryngospasm
の音響学的特徴)である。本
研究の対象とした球脊髄性筋
萎縮症(SBMA)では突発
性で一過性の呼吸困難を引き
起すlaryngospasmが報告さ
れている。本研究では音響分
析の利用により、聴覚的評価
では検出困難であったlaryngo-
spasmの発現リスクの高い患
者群における音響学的特徴が
明らかとなった。喉頭機能の
音響学的評価は、喉頭関連症
状の早期発見を可能にするだ
けでなく、SBMA患者にお
けるlaryngospasmの病態生理
のさらなる理解を促すことが
期待される。

茶華道部が 徳川美術館より 「特別功労表彰状」を 受賞

4月18日(金)、日進キャンパス本部棟2階会議室において、本学茶華道部に徳川美術館より「特別功労表彰状」の授与式が行われた。

当日は徳川義崇徳川美術館館長も本学に來校され、徳川館長より表彰状が直接部員に手渡された。

茶華道部は、徳川美術館が主催する茶道関連の様々な行事(徳川茶会や葵茶会・名香鑑賞会など)に、半世紀近くにわたり手伝いをしており、今回の表彰は、この永年にわたる貢献によるものである。



第99回 薬剤師国家試験

平成26年3月に実施された第99回薬剤師国家試験の合格者が厚生労働省より発表された。

本学薬学部からは今年卒業の113名(既卒含め147名)が受験し、85名(既卒含め105名)が合格。合格率は75.2%(既卒含め71.4%)。合格された皆さんの今後の活躍が期待される。

第107回 歯科医師国家試験

平成26年2月に実施された第107回歯科医師国家試験の合格者が厚生労働省より発表された。

本学歯学部からは今年卒業の113名(既卒含め153名)が受験し、80名(既卒含め106名)が合格。合格率は70.8%(既卒含め69.3%)。合格された皆さんの今後の活躍が期待される。

第16回 言語聴覚士国家試験 合格率95.8%を達成(新卒者)

平成26年2月に行われた第16回言語聴覚士国家試験の結果が厚生労働省より発表された。

本学からは心身科学部の心理学科・健康科学部の学生24名が受験し、23名が合格。新卒者合格率95.8%を達成した。

合格率は、全国平均の74.1%を大きく超える優秀な成績を収めた。

財務省東海財務局と 提携講義調印

平成26年4月4日(金)に財務省東海財務局と本学経済学部との提携講義調印式が本学名城公園キャンパスにて執り行われた。財務省東海財務局から中山厚局長、齋藤修総務部長、白瀧智彦財務広報相談室長、本学からは大野榮人学長、後藤俊明経済学部長らが出席し、提携講義の調印を行った。

この講義は東海財務局より講師を招き、中部経済に関する重要なテーマについて講義を行うもので、経済学部、商学部、経営学部の3学部共通科目として2年次以降の学生対象に春学期全15回開講。財務省・金融庁の視点から現代日本の財政・金融の制度と現状を説明し、いま直面している課題と政策対応を学ぶ。



福井 壽男 特殊基礎研究教授 日本歯科理工学会賞を受賞



平成26年4月13日、本学歯学部福井壽男特殊基礎研究教授が、一般社団法人日本歯科理工学会より学会賞を受賞した。

この賞は、同学会の進歩・発展に顕著な貢献をした者に對して表彰するもので、下記の学術研究、教育活動および学会活動の業績が評価され、今回の受賞対象になった。

研究活動としては、20年にわたり「歯科用金銀パラジウム合金の溶体化処理による機械的性質向上のメカニズムの解明」の研究を遂行し、平成7年度に本学会論文賞受賞。また、「生体用チタン合金の灰初」、「カメラ接写撮影による歯列寸法の3次元計測法の開発」および「浮遊溶解法による生体に優しい高融点合金の溶製法の開発」などの研究も行っている。

教育活動では、歯科理工学の教科書の執筆や講演、学会活動では、評議員理事、常任理事を歴任しその間、国際歯科材料学会準備委員、「歯科材料・器械」誌編集委員、法人化に伴う選考制度の規定作成、会則検討委員長、表彰制度の改革、若手研究者のための学術賞の創設などに係わり、若手研究者の育成に携わった。今後の先生のますますのご活躍を期待したい。

大学院歯学研究科 河村 純君 日本歯科理工学会 論文賞受賞

歯学研究科4年 河村 純君が日本歯科理工学会から論文賞を授与されたこの賞は平成25年度に日本歯科理工学会が発行する和文誌、英文誌に公表された原著論文の中で、新規性、独創的・学術的に優れた、歯科理工学の発展に貢献した優れた会員著者に授与されるものである。

河村 純君は、福井 壽男指導教授と小島 之夫名古屋工業大学大学院准教授先生の指導の下で、有限要素法を駆使したシミュレーションから矯正装置の性能評価をテーマに研究を遂行し、日本歯科理工学会誌 31巻3号2012、32巻1号2013、32巻4号2013に投稿・掲載されている。今回の受賞論文は、その一編である「矯正用チタンモリブデン合金製牽引スプリングにおける曲げ角度の効果」(有限要素法による解析)(32巻1号)が受賞した。

今後、河村 純君のますますの活躍を期待したい。



平成26年度 支部懇談会会場一覧

月/日(曜)	開催地	会場名	所在地	大学代表者
6/7(土)	福岡	ホテル日航福岡	福岡市博多区博多駅前2-18-25	飯島 経営学部長
	徳島	センチュリープラザホテル	徳島市南昭和町1-46-1	續 教務部長
	静岡	サンパレスホテル	静岡市駿河区南町11-29	脇田 商学部長
6/8(日)	熊本	熊本ワシントンホテルプラザ	熊本市中央区下通2-3-10	飯島 経営学部長
	高知	三 翠 園	高知市鷹匠町1-3-35	續 教務部長
	関西(大阪)(歯以外)	ホテルラフォーレ新大阪	大阪市淀川区宮原1-2-70	栗田 法学部長
	宮崎	宮崎観光ホテル	宮崎市松山1-1-1	福嶋 庶務課長
6/14(土)	富山	ホテルグランテラス富山	富山市桜橋通り2-28	福山 教養部長
	岡山	岡山プラザホテル	岡山市中区浜2-3-12	林 文学部長
	島根	ホテル一畑	松江市千鳥町30	高木 学生部長
6/15(日)	石川	金沢都ホテル	金沢市此花町6-10	福山 教養部長
	広島	リーガロイヤルホテル広島	広島市中区基町6-78	林 文学部長
	関西(京都)(歯のみ)	ホテルグランヴィア京都	京都市下京区烏丸通塩小路下 京都駅ビル内	田中 歯学部長
	長野	ホテルブエナビスタ	松本市本庄1-2-1	白石 図書館情報センター長
	岐阜	岐阜グランドホテル	岐阜市長良648	森下 総合政策学部長 清水 キャリアセンター部長
	東京	東京ガーデンパレス	東京都文京区湯島1-7-5	大澤 心身科学部長
	山口	山口グランドホテル	山口市小郡黄金町1-1	早川 教務課長
6/21(土)	大分	大分センチュリーホテル	大分市府内町1-4-28	伊藤 就職課長
	飯田	ホテルニューシルク	飯田市錦町1-1	栗田 法学部長
	浜松	オークラグランドホテル浜松	浜松市中区板屋町111-2	高木 学生部長 西尾 事務局次長
6/22(日)	高山	高山グリーンホテル	高山市西之一色町2-180	引田 入試センター部長
	四日市	四日市都ホテル	四日市市安島1-3-38	脇田 商学部長 後藤 経済学部長
6/28(土)	名古屋(日進)(歯・薬・短以外)	日進キャンパス	日進市岩崎町阿良池12	各学部長
6/29(日)	名古屋(楠元)(歯・薬・短)	楠元キャンパス	名古屋市中千種区楠元町1-100	各学部長

新たな活性を生む、 知的拠点 名城公園キャンパス竣工



会長の祝辞、総合監修の涌井史郎先生らに感謝状の贈呈が行われ、テープカットが行われた。

竣工の後、名城公園キャンパスの総合監修である涌井史郎先生による記念講演が明倫ホールにて行われた。

その後会場をAGALSタワー10階に場所を移し、大村秀章愛知県知事、河村たかし名古屋市長を来賓に招き記念レセプションが行われた。知事、市長の祝辞の後、来賓・本学院役員による饗応でレセプションがスタートした。

レセプションには名古屋城にちなんで名古屋のご当地キャラクターである戦国武将隊によるパフォーマンスも行われ会を盛り上げた。

また、竣工式とは別に3月29日には近隣住民の方にもキャンパスを体験してもらうべく、オープニングフェスティバルが開催され、学食開放、地域団体によるステージ発表、模擬講義、坐禅体験など、約2500名の方が来場した。

名城公園キャンパスは名古屋駅より地下鉄で8分、栄駅からは4分の場所に位置し、学生と社会、地域と未来、経済と文化をつなぎ、中部圏に新たな活性を生み出すクロスオーバーキャンパスとして誕生。

可能性に挑戦するビジネスパーソンを育成する。

また、名城公園キャンパスは地球環境に配慮した設計で、キャンパスの隣の名城公園から吹く風を活用すべく、「クールアンドヒートピット」と呼ばれる地中熱利用換気システムを採用し、建物内の空気を循環させている。さらに太陽光発電量、電気使用量などの数値表示するモニターも設置し、良質な学習環境と省CO₂を両立する空調・照明システムを実現している。



受験生・高校生に愛知学院大学を身近に感じてもらう「オープンキャンパス」が、4月20日(日)に今年度最初の第1回目として開催された。

百周年記念講堂での全体説明の後、各教室に分かれ、4年間で何をどう学ぶかを解説する学部学科説明会、学部・学科教員ならびに学生による個別相談、保護者対象説明会、受験のポイントを説明する入



春のオープンキャンパス開催

試験要説明が行われた。

当日は約1400名の高校生・保護者の方が来校し、熱心に教員・入試スタッフなどに質問する姿など、本学を目指す方々にとって有意義な1日となった。

今後のオープンキャンパススケジュールは次の通り。

詳細については本学ホームページ、もしくは入試センターまで問合せのこと。



硬式野球部が
愛知大学野球春季リーグで優勝

本学硬式野球部が愛知大学野球春季リーグ戦にて3季ぶり46回目の優勝を決めた。4月5日に開幕した同リーグ戦で、本学は名城大学との初戦から勝ち点を落とすことなく連勝を重ね優勝した。

今後は第63回全日本大学野球選手権大会へ進み、6月10日の開幕日第4戦に北海道学生連盟代表校と明治神宮野球場での初戦に臨む。



男子バレーボール部が 東海大学バレーボール 春季リーグ戦で優勝

本学男子バレーボール部は、東海大学バレーボール春季リーグ戦で春・秋通算41回目の優勝を決めた。個人賞でも松山徹選手(心身科学部4年)が最優秀賞に、大浦健太郎選手(心身科学部1年)が最優秀新人賞・サブレシーブ賞に選ばれた。

6月25日から広島県で開催される西日本インカレでの健闘を期待する。



サッカー部が 愛知学生サッカー選手権大会で優勝

本学サッカー部は第32回愛知学生サッカー選手権大会において、決勝で中京大学を9-2の大差で破り、2年ぶり15回目の優勝を飾った。

今後は大学1位で天皇杯県代表決定戦に出場する。1回戦は6月22日13時キックオフで、名古屋港サッカー場において社会人1位のFC刈谷と対戦する。



馬術部 創部50周年記念式典が開催される



馬術部はこの春創部50周年を迎え、日進キャンパス内の馬場・学院会館で3月21日に祝賀会が開催された。馬術部OBの会である盛駿会が主催

し、大学からは高木敬一学生部長・宮内憲一馬術部部長が列席した。ほかに学生馬術連盟理事長、高等学校馬術部監督等の来賓の方々など総勢45名が参加。

当日は現役学生による馬術デモンストレーションや参加者の乗馬による馬とのふれあい会があり、OBの懐かしそうに騎乗する姿や同伴家族が恐る恐る試乗する姿も見られ、楽しいひとときを過ごした。

その後、学院会館で懇親会があり、過去の写真上映では思い出話で盛り上がった。現役生は先輩方から有益なアドバイスをもらうなど有意義な式典となった。

韓国延世大学と本学が 学術交流協定を締結

韓国延世大学と本学が学術交流協定を結び運びとなり、4月24日、調印式が本学楠元キャンパス基礎教育研究棟第2会議室で執り行われた。

調印式には延世大学から

Ken Woo Lee(グヌリ) 延世大学歯学部部長、Keedoo Kim(ギド キム) 副歯学部部長・総合診療講座主任教授、JeongHeon Cha(ジョン

ホン チヤ) 国際交流委員長

を招き、本学からは小出忠孝

学院長、引田弘道国際交流センター所長、田中貴信歯学部

長らが出席した。

延世大学は1885年に設立され、現在はソウル新村キ



ヤンパスに16の単科大学、原州キャンパスに6単科大学を展開する歴史のある総合大学で、ソウル大学、高麗大学と並ぶ韓国3大大学の1校となっている。

今後は互いの発展をめざして、積極的な学術交流を行っていく。

2014 オープンキャンパス(春~夏)

日程	開催キャンパス	対象学部
MKC オープンキャンパス 6月14日(土)	名城公園キャンパス	商・経営・経済学部
夏の オープンキャンパス 8月1日(金) 8月2日(土)	日進キャンパス	8月1日(金) 文・心身科学・商・経営 経済・法・総合政策学部 8月2日(土) 文・心身科学・法 総合政策学部
	名城公園キャンパス	8月2日(土) 商・経営・経済学部
	楠元キャンパス	8月1日(金) 歯学部・技工専門学校 8月2日(土) 薬・歯・短期大学部 技工専門学校